

年頭の御挨拶

一般社団法人 熊本県臨床検査技師会
会 長 増永 純夫

新年明けましておめでとうございます。

会員の皆様には幸多き新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

旧年中は当会に対しましてご支援ご協力を賜り、ありがとうございました。

さて、昨年は、豪雨による土砂災害、御嶽山の噴火、年末の大雪などいずれも「今までに経験したことがない」と形容されるような大きな自然災害が次々と発生し、不安と悲しみを伝える報道が多い中で、明るい話題と言えれば赤崎、天野、中村の3氏がノーベル物理学賞受賞の快挙を成し遂げられたニュースではなかったでしょうか。まさしく世の中を変えた技術大国日本の面目躍如となった話題でした。

快挙と言えば、日臨技においても昨年快挙といえる出来事がありました。永年の法改正への取り組みが実を結び、臨床検査技師等に関する法律が改正され、平成27年4月より臨床検査技師も厚生労働省の指定講習会を受講すれば、鼻腔や体表等からの検体採取が可能となります。これは臨床検査技師が採血できるようになって以来の快挙であり、多くの皆様が指定講習会を受講されることを期待しております。

また、検体を採取する際には、患者に対して検査についての説明をする必要がありますが、日臨技及び都道府県技師会では、検査説明・相談ができる検査技師育成事業を展開し、会員のスキルアップを支援しています。

熊臨技におきましても、検査説明・相談ができる検査技師育成講習会を計画し、これからの2年間で受講者が会員の1割を超えるよう研修会を計画してまいります。

また、法人移行および創立60周年を記念し、ロゴマークのデザインをインターネットを通じて公募しましたところ、お子様からプロのデザイナーの方まで70作品を超える応募を頂きました。その中から熊臨技にふさわしいロゴマークを決定し、今後様々な場面で活用していく予定です。

本年度は第47回熊本県医学検査学会を、6月7日に天草の本渡にて開催いたします。現在天草地区の会員の皆様を中心に、地区の特色を生かした学会となるよう準備を進めていただいておりますので、会員の皆様の参加ならびにご協力をお願い申し上げます。

最後になりましたが、執行部一同、本年も皆様の要望に応えられるよう努力してまいりますので、倍旧のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成26年度 第9回常務理事会

日時：平成26年12月9日（火）18:30～

場所：熊臨技事務所会議室（大窪1丁目6-3、TEL096-324-8477、FAX200-1221）

出席者：増永、池田、田中、松本、坂口、河野、鬼塚、福吉、今田（代理出席古閑）、川口、工藤、野中

欠席者：なし

<報告事項>

- 1、会長報告；日臨技（①検査智採取等に関する研修会キャンペーン情報 ②衆議院選挙支持政党 ③平成26年度情勢報告会、賀詞交換会 H27.1.23 品川ガーデンシティ ④全国幹事会 1/24 日臨技会館 質問事項締め切りは12/19 増永会長がとりまとめる）熊臨技関係（①日本医療マネジメント学会後援依頼 H27.11/20～21 ②熊本市オープンデータプロジェクトアンケート依頼 ③人吉保健所より「H26年度糖尿病予防普及啓発活動」出前講座派遣依頼）・施設連絡責任者会議について・叙勲推薦について・知事表彰祝賀会理事会会場について・天草地区懇談会における検討議題
- 2、各部報告
 - ・総務（松本）：日臨技及び他団体等との連絡事項、会員動向（12/9 現在 1083名）等
 - ・広報（坂口）：ニュース版の発行・発送、
 - ・組織（河野）：ロゴマークの募集（現在43件その後増加）、天草での県学会時のゴルフは組織部その他で担当
 - ・渉法（鬼塚）：平成26年度賛助会員 平成27年度広告募集、健康フェスアンケートを企画中
 - ・事業（福吉）：熊本県精度管理調査 H27.2/28に報告会を検討
 - ・学術（今田）：くまもと医学検査論文募集中 菊池での県学会の優秀演題発表者に原稿依頼
 - ・生涯教育（川口）：生涯教育研修会等の開催・参加登録
 - ・経理（工藤）：通常経理報告
 - ・特別事業（野中）：公益法人移行に伴う整備（書類配置年数の再確認）
- 3、天草地区 地区懇談会 11/22（土）天草地域医療センター ヒポクラト 16:00～
出席者；増永、田中、坂口、鬼塚、松本
- 4、第47回熊本県医学検査学会（天草地区）について 平成27年6月7日 本渡市民センターにて 演題締切12/31
- 5、第64回日本医学検査学会 平成27年5月16日（土）17（日）演題締切12/14に延長
- 6、施設責任者連絡会議について（H27.2.28 熊本保健科学大学）
- 7、検体採取等に関する法改正についての意見募集について（締切11/27）
- 8、検査と健康展の決算書、報告書の提出完了
- 9、九州支部卒後教育研修会（第13回臨生生理部門）の案内 H27.2.1（日）エルセルモ大分
- 10、九州支部卒後セミナー（一般検査部門）の案内 H27.2.14（土）15（日）熊本保健科学大学
- 11、平成27年秋の叙勲及び褒章候補者の推薦について
- 12、「検体採取等に関する厚生労働省指定講習会」に関するキャッチフレーズとバッジデザインの公募について
- 13、「検体採取等に関する厚生労働省指定講習会」の熊臨技ホームページへのバナー設置
- 14、結核研究奨励賞公募（締切12/26）
- 15、第二回腹部超音波研修会（2/20）及び甲状腺超音波検査技師養成講座（2/7）（締切H27.1.16）東京で開催
- 16、医療保健福祉連携学会（H27.2.1 テルサ）技師会から井島廣子技師推薦
- 17、その他

<協議事項>

- 1、施設責任者連絡会議について；時間配分を検討し決定。日議連からの講師派遣を依頼予定。
- 2、医事功労者県知事表彰について 原田前副会長を推薦 祝賀会を平成27年3/14 KKR ホテルで予定
- 3、第48回熊本県医学検査学会（県央地区）H28.6について学会長 実行委員長の推薦 →次回以降検討
- 4、その他
 - ・熊本県臨床検査講習会について；平成25年度は開催なかったが平成26年度は？→ 熊本県医師会との調整が必要。来年度は年間計画の一部として早くに働きかける。

以上

次回会議：平成27年1月13日（火） 18:30～ 熊臨技事務所

※ 事務所の物品整理を1月10日（土）に予定。

平成 26 年 12 月 吉日

会員 各位

一社) 熊本県臨床検査技師会
臨床微生物部門長、遺伝子部門長
大隈 雅紀

臨床微生物部門・遺伝子部門合同研修会

スライドカンファランスのご案内

拝啓 寒冷の候、会員各位にはますますご健勝のことと喜び申し上げます。

さて、微生物分野・遺伝子分野を中心とした恒例のスライドカンファランスを下記の通り開催します。

今年 1 年間、学会、研修会および研究会などで発表した演題報告（検討報告、症例報告、レクチャーなど）、さらに遺伝子検査のトピックス、特別講演を企画しました。ご多忙の折とは存じますが、会員の皆様の多数の参加をお願いいたします。

記

日 時 : 平成 27 年 1 月 17 日 (土) 13:30~17:00 (受付: 13:00~)

会 場 : 熊本大学医学部附属病院 医学教育図書棟 4 階 第 3 講義室

プログラム:

1. スライドカンファランス (学会、研修会報告など)

※多数の演題を募集します。皆でディスカッションしましょう!

2. 遺伝子部門 (トピックス)

- ① 「抗酸菌と遺伝子検査」

講師: 東ソー (株) 伊藤俊一先生

- ② 「固形腫瘍における個別化医療ー現状と展望」

講師: ロシュ (株) 小川 徹先生

3. 特別講演: 『私の検査技師人生で転機となった細菌たち』

講師: 熊本保健科学大学医学検査学科 正木孝幸 教授

※ 会終了後、新年会を開催いたします。参加ご希望の方は 12 月 26 日 (金) 迄に下記までご連絡ください。なお、今年の新年会は正木技師の教授ご就任のお祝い兼ねます。

連絡先: 熊本大学医学部附属病院医療技術部 (臨床検査部門) 大隈雅紀

Tel; 096-373-5696 Mail; masanori-ohkuma@fc.kuh.kumamoto-u.ac.jp

平成26年度

熊本県臨床検査精度管理研修会

開催案内

熊本県医師会、熊本県臨床検査技師会では日常診療等における臨床検査データの質的向上を目指して、県下の医療施設で臨床検査等を実施しておられる医師、看護師、臨床検査技師等の方々を対象に標記臨床検査精度管理研修会を開催することにいたしました。

本研修会は日本臨床衛生検査技師会生涯教育研修の一環として開催いたしますので、本案内文を検査室等にもご回覧いただき貴施設より多数のご参加下さいますようお願い申し上げます。

施設長様

(社)熊本県医師会長 福田 稠
(一社)熊本県臨床検査技師会長 増永 純夫

1. 実施主体 (社)熊本県医師会・(一社)熊本県臨床検査技師会
2. 日時・場所 平成27年2月28日(土) 午後1時30分～午後5時00分
熊本大学医学部附属病院(予定)・・・後日ご案内致します
※今回は開催場所が変更されていますのでご注意ください。
3. 研修内容
 < 開会挨拶 > 熊本県医師会 会長 福田 稠
 - 1) 委員長からの提言 司会 池田 勝義 技師(熊臨技 副会長)
 臨床検査精度管理調査委員長(熊本大学 教授) 安東 由喜雄 先生
 - 2) 精度管理調査報告 司会 福吉 葉子 技師(熊臨技 事業部)
 - ① 概要について 福吉葉子(熊本大学医学部附属病院)
 - ② 生化学検査
 「解析報告とドライケミストリー施設評価について」
 生物化学分析部門 西村仁志(熊本大学医学部附属病院)
 - ③ 免疫血清検査
 「感染症および腫瘍マーカー、HbA1cにおける解析報告」
 生物化学分析部門 井島廣子(陣内病院)
 - ④ 血液検査
 「血液(血球計数部門)サーベイ解析報告と今年度の特徴」
 臨床血液部門 逢坂珠美(熊本中央病院)
 「血液形態フォトサーベイ解析報告」
 臨床血液部門 笹田景子(熊本大学医学部附属病院)
 - ⑤ 尿検査
 「今年度の尿検査サーベイ解析報告」
 臨床一般部門 松岡拓也(済生会熊本病院)
 - ⑥ 輸血検査
 「平成26年度精度管理調査報告と輸血検査で大切なこと」
 輸血細胞治療部門 下川里美(国立病院機構熊本医療センター)
 - ⑦ 微生物検査
 「微生物検査フォトサーベイ解析報告」
 臨床微生物部門 山本景一(熊本大学医学部附属病院)

平成 27 年 1 月 吉日

会員各位

総合管理部門
部門長 西村仁志

総合管理部門研修会のご案内

謹啓 会員の皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

この度、熊本県技師会総合管理部門におきましては、今年度初めての研修会を開催することになりました。総合管理部門は、他の各専門部門と違って、臨床検査技師の基本的資質向上を目指して研修会等を企画運営していく計画をしています。今回の研修会では、来年度から熊本県臨床検査技師会主催で開催予定の「検査説明・相談ができる臨床検査技師育成講習会」に向けて、どのような研修内容があるのか、今後の臨床検査技師活動にどれだけ重要なのかをわかりやすくお話しさせていただきます。さらに、その研修内容を現場でうまく発揮できるように、コミュニケーションスキルを高める話題も用意しています。

新人技師はもとより、現場で管理されているベテラン技師、臨床の現場へ出向いて業務をされる技師の皆様に参加して頂き、皆様の業務に少しでもためになる内容を企画していきますので、ご多忙の折とは存じますが、会員の皆様、多数の参加をお願い致します。

謹白

記

- 【日 時】 平成 27 年 2 月 18 日 (水) 18:30~20:00
- 【場 所】 熊本大学医学部附属病院 中央検査部 カンファレンス室
- 【参加費】 会員 無料 (非会員 3000 円)
- 【講演- 1】 『検査説明・相談ができる臨床検査技師について』
講師：今田 龍市 技師 (くまもと森都総合病院)
- 【講演- 2】 『検査説明に必要なコミュニケーション (接遇) とは』
講師：新屋敷 紀美代 技師 (熊本第一病院)

【会場案内】



- 【連絡先】 熊本大学医学部附属病院 中検 西村仁志 (TEL 096-373-5700)

平成 26 年 12 月吉日

会員各位

一社) 熊本県臨床検査技師会
学術部長 今田 龍市

『くまもと医学検査』の投稿論文募集について

謹啓 会員の皆様におかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。現在、『くまもと医学検査』の投稿論文募集しているところですが、まだ投稿論文が無く、苦慮しております。

今回、5 年目という節目の発刊にあたり、特に県学会での優秀演題賞を受賞の方は、学術研鑽の一環として、是非エントリーをお願い致します。多数の論文投稿を期待しております。

また、学術奨励賞につきましては、多くの会員が対象となるように、所属施設の推薦があれば他の冊子への投稿論文も選考の対象になります。つきましては、下記の要綱にて、『くまもと医学検査』への投稿を宜しくお願い致します。締め切りも近づいておりますので併せて学術奨励賞候補論文の推薦もお願い致します。

謹白

記

1. 提出書類

- ①投稿表紙（熊本県臨床検査技師会会誌「くまもと医学検査」分）
- ②誓約書（熊本県臨床検査技師会会誌「くまもと医学検査」分）
- * 投稿表紙および誓約書は熊本県臨床検査技師会ホームページを参照

2. 論文本文および書類の提出期限

平成 27 年 1 月 30 日（金）

3. 論文の提出方法

CD-Rにて送付

4. 提出先

〒862-0975 熊本市中央区新屋敷 1-17-27 くまもと森都総合病院
臨床検査科 今田 龍市 (TEL:096-364-6000 imada@k-shinto.or.jp)

* 論文投稿予定の方は早めにご連絡下さいますようお願い致します。

平成 26 年度 日臨技九州支部一般検査研修会

一般検査部門 九州卒後教育セミナー

—報告する技師から発信する技師への進化を目指して—

主催：日本臨床検査技師会九州支部

担当：熊本県臨床検査技師会



【期日】 平成 27 年 2 月 14 日（土）12 時 30 分～2 月 15 日（日）12 時 00 分

【会場】 熊本保健科学大学

〒861 - 5598 熊本市北区和泉町 325

【募集人数】 80 名

【受講料】 会員：7,000 円 非会員：10,000 円

情報交換会（任意）：4,000 円

※情報交換会参加の方は、受講料に情報交換会費を含めて入金下さい。

【募集期間】 平成 26 年 12 月 15 日（月）～平成 27 年 1 月 31 日（土）

※定員になり次第締め切らせていただきます。

【申込方法】 日臨技HP 研修会事前登録より申し込んで下さい（[5 ページ目参照](#)）。

非会員の方はメールによる申込みとなります。下記メールアドレスにご連絡下さい。申込み用紙をお送りします。

※宿泊の手配は各自でお願いします。

【問合せ】 済生会熊本病院 中央検査部 松岡拓也

TEL：096 - 351 - 8000（内線 2060）

mail：takuya-matsuoka@saiseikaikumamoto.jp

ープログラムー

【2月14日（土）1日目】

※昼食の用意はありませんので、各自でお願いします。

- | | |
|-------------|------------------------------------------------------|
| 12：00～12：30 | 受付 |
| 12：30～12：45 | 開講式，オリエンテーション |
| 12：45～13：10 | フォトテスト（30問） |
| 13：10～14：00 | 講演①「BK ウイルスの臨床的意義と形態的特徴」
講師：九州大学病院病理部 大久保文彦 技師 |
| 14：00～14：10 | 休憩 |
| 14：10～15：00 | 講演②「検査情報を発信できる検査技師の人材育成」
講師：熊本中央病院検査科 増永純夫 技師 |
| 15：00～16：00 | 講演③「臨床医が診断を進める上で検査技師に求めること」
講師：熊本中央病院診療部長 有菌健二 先生 |
| 16：00～16：10 | 総合討議 |
| 16：10～17：00 | フォトテスト解説 |
| 17：00～17：10 | オリエンテーション |
| 18：40～ | 情報交換会 |

【2月15日（日）2日目】

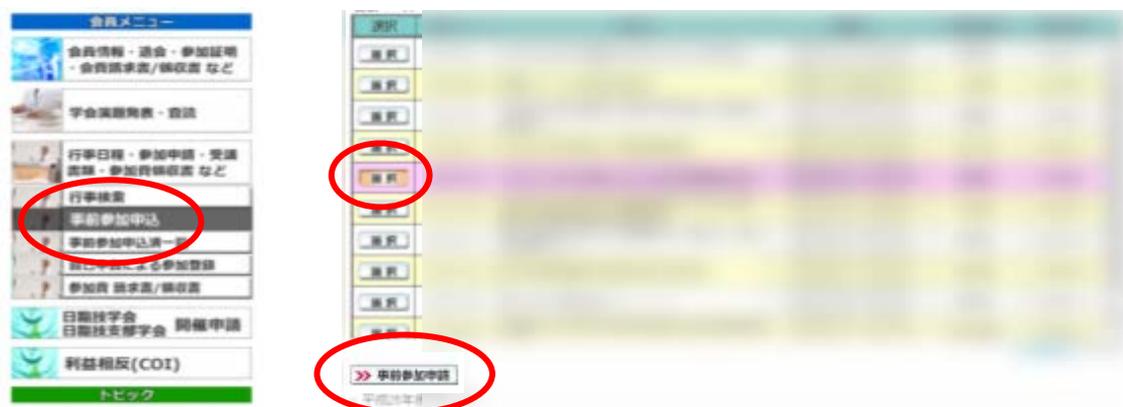
- | | |
|-------------|----------------------------|
| 09：00～10：20 | 鏡検実習「鑑別が必要な成分及び臨床的意義の高い成分」 |
| 10：30～12：00 | グループディスカッション（4症例） |
| 12：00～ | 閉講式・修了証書授与 |

<参加登録方法>

- ① 日臨技ホームページ (<http://www.jamt.or.jp>) の会員専用ページへ入り，会員番号とパスワードを入力してログインする。



- ② 会員メニュー — 参加申請 — 事前参加申込より「平成 26 年度日臨技九州支部一般検査研修会」を選択し，事前参加申請をクリックする。



- ③ 必要事項を入力し，保存して閉じる。【登録完了】

- ④ 登録したメールアドレスに登録受付完了のメールが届きます。
メールに記載された口座へ入金して下さい。
※情報交換会参加の方は，受講料に情報交換会費を含めて入金下さい。

平成 26 年 12 月吉日

会員各位

輸血細胞治療部門

部門長 下川里美

輸血細胞治療部門研修会のご案内

謹啓

各会員の皆様におかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、輸血細胞治療部門におきましては、平成 27 年 2 月の輸血研修会を下記日程にて開催を予定しております。今回は輸血検査機器について、原理など基本的な内容をはじめとし、現場で遭遇するような臨床的な内容まで御講演していただく予定としております。

会員の皆様には多数のご参加をお願い致します。

勤白

記

【日時】 平成 27 年 2 月 7 日（土） 14：00～17：00 （13：30～受付開始）

※平成 27 年 2 月 28 日（土）から変更になりました

【場所】 独立行政法人 国立病院機構熊本医療センター 2F 研修ホール

【参加費】 会員無料 （非会員 3000 円）

【演題 1】 イムコア社全自動輸血検査装置について（仮）

講師：未定（株式会社イムコア）

【演題 2】 全自動輸血検査装置 E r y t r a ・ W A D i a n a C o m p a c t

および D G G e l カードの紹介

講師：中島 康裕（株式会社カインス）

【演題 3】 ID-System による輸血検査の標準化・安全性の向上

講師：小黒 博之（バイオ・ラッド ラボラトリーズ株式会社 診断薬事業部）

【演題 4】 未定

講師：古杉 光明（オーソ・クリニカル・ダイアグノスティクス株式会社

I H ビジネスユニット テクニカルサービスセンター グループマネジャー）

【連絡先】 熊本赤十字病院 検査部 吉田 雅弥

TEL：096-384-2111

Mail：m-yoshida@kumamoto-med.jrc.or.jp

研修会終了後、懇親会を予定しております。参加ご希望の方は、1 月 24 日（土）までに上記連絡先までご連絡下さい。

以上

「全国検査と健康展」 熊本県活動報告

昨年度から日臨技の公益事業の一つとして、各都道府県で11月に一斉に「検査と健康展」を開催することになりました。熊本県でも昨年に引き続き下記の日程で実施しました。

日時：平成26年11月9日（日）9：30～16：00

場所：イオンモール熊本（嘉島町上島長池2232） 2階中央ブリッジスペース
今回の実施内容は

1. 検査に関するパネル展示 2. 検査についての資料入りエコバック配布 3. 健康チェック（体脂肪、血管年齢、骨密度等） 4. 乳がんモデル触診体験でした。

実務委員は常務理事を中心に女性部会の応援を頂き、総勢10名で取り組みました。乳がんモデル触診では家族づれの若い年代の方に多く来場いただき、検診への啓蒙活動ができたと思います。2階の中央ブリッジの一角を借りての実施だったため、通りすがりにきていただく方が多く、またイオンモール熊本様のチラシに開催予告を掲示頂いたり、館内の行事案内にも載せて頂いたので、さらに集客が多く、途中で「列を伸ばさないようにしてください」と注意を受けたほどでした。

昨年度も準備期間が短く、今年も準備が不完全なところがありましたので来年度はさらに内容を深めていきたいと思っています。

<実施風景>



<来場者数>

	男性	女性	合計
骨密度測定	72	160	232
体組成分測定	72	160	232
血管年齢測定	98	235	333
乳癌モデル	12	73	85
合計	254	628	882

<出動者>

増永 純夫（熊本中央病院）

田中 信次（日赤熊本健康管理センター）

松本 珠美（熊本保健科学大学）

鬼塚 東洋（済生会みすみ病院）

福吉 葉子（熊本大学医学部附属病院）

川口 謙一（熊本赤十字病院）

工藤 圭子（牧診療所）

野中 喜久（熊本保健科学大学）

桑田 英子（公立玉名中央病院）

江崎 有里（球磨郡公立多良木病院）

* 器具及びエコバック協力（熊本保健科学大学）

報告者；松本珠美

熊臨技「生涯教育講座研修課程」プログラム

平成27年2月～平成27年3月

熊臨技生涯教育委

月 日	場 所	主 題	内 容	区分
2月14日 ～15日	熊本市	平成26年度 日臨技九州支部一般 検査研修会	講演①「BKウイルスの臨床的意義と形態的特徴」 講演②「検査情報を発信できる検査技師の人材育成」 講演③「臨床医が診断を進める上で検査技師に求めること」 鏡検実習「鑑別が必要な成分及び臨床的意義の高い成分」	専門
2月24日	熊本市	臨床血液部門研修会	症例検討会 症例1 症例2 症例3 症例4	専門
2月26日	熊本市	生物化学分析部門研修会	(仮) POCT検査の現状について (仮) POCT検査におけるデータの見方について	専門
2月27日	熊本市	臨床生理部門研修会	神経伝導検査の基礎と実際	専門
2月28日	熊本市	輸血細胞治療部門研修会	(仮) 輸血検査機器について	専門
3月5日	熊本市	病理細胞部門研修会	サーベイ	専門

* 上記プログラムの内容やカリキュラム名・区分・点数は変更される場合がありますので
ご了承下さい。

* 各研修会は会員の技師会費で運営されています、県技師会としては非会員の受講料を
一律3000円といたします。

員会
点数

30
20
20
20
20
20